

取扱説明書

DAYTONA corp.

R92720①/③

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

強化カムチェーン (EK25HS/84L)	適応車種	商品NO.
	モンキー／ゴリラ (54/54.5mmストローククランク 装着車に限る)	92720

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

- 取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。

注意

- この取扱説明書では、作業の流れを全て説明しておりません。必ず、純正のサービスマニュアル、もしくはモンキー専門誌等に記載されているカムチェーン取り付け作業に関する資料を参考にして、作業を行ってください。
- 取り付け前に、必ず作業上の安全を確保してから作業に取り掛かってください。
- 本商品は、ストロークが54mm以上のクランクシャフトを使用する際に必要になります。
- この商品は、記載されている適応車両以外の車両には使用しないでください。
- この商品は、予告なしに仕様や価格の変更をすることがあります。予めご了承ください。

本商品の特徴

- 江沼チェーン製作所製EK25HSの84リンクチェーン。ソリッドブッシュを採用し、プレート厚を強化し、引張り強度もUP。
- ピンには表面硬化処理（CRH・特殊クロマイジング処理）施し、強度バランスを煮詰めました。
- 耐キンク性、高耐久性でのハイパワーエンジンに必須なアイテム。
- ストロークが54mm以上でのクランクシャフトを使用する際にご使用ください。
- 外観はゴールドメッキ。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	強化カムチェーン		1

取付方法

1. 取り付け前の準備

- 1-1. カムチェーンを、ガソリンもしくは洗油に浸して商品に塗布されているチェーングリスを洗い流します。その後、使用するエンジンオイルに浸して、そのオイルをよくなじませてください。
- 1-2. マフラー、キャブレター等を取り外し、カムチェーンテンショナーを緩めます。シリンダーヘッド中のカムチェーンスプロケット等を緩めてヘッドを取り外します。
- 1-3. シリンダー左側のカムチェーンガイドローラーを固定している10mm角の六角ボルトを緩め、ガイドローラーを取り出します。チェーンだけ交換したい場合は、シリンダーは取り外さなくても交換が可能です。（ボアアップキット、ストロークアップKITを組み付けの際にカムチェーンの交換をする場合は、各KITの取扱説明書に従って作業をすすめてください。）

2. クランクケース左側のローターカバーを取り外し、点火ローターを取り外します。

3. チェーンを元通りに配置します。

4. 点火ローター回りを元通りに組み付けます。このとき、オイルポンプ駆動用のスプロケットが飛び出したり、オイルポンプ側へのシャフト噛み合わせがズレていないか確認してください。

5. シリンダーにカムチェーンガイドローラーを組み付け、仮止めします。

6. シリンダーヘッド回りを組み付けます。チェーンテンショナーが効いている場合は、古くて伸びたチェーンを新しくすることにより、若干、強い張りに変化する場合があるため、必ずテンショナーを緩めてから調整を行ってください。



この際、カムのタイミングに合わせてマーク同士が正確にセットされているか、再度確認してください。

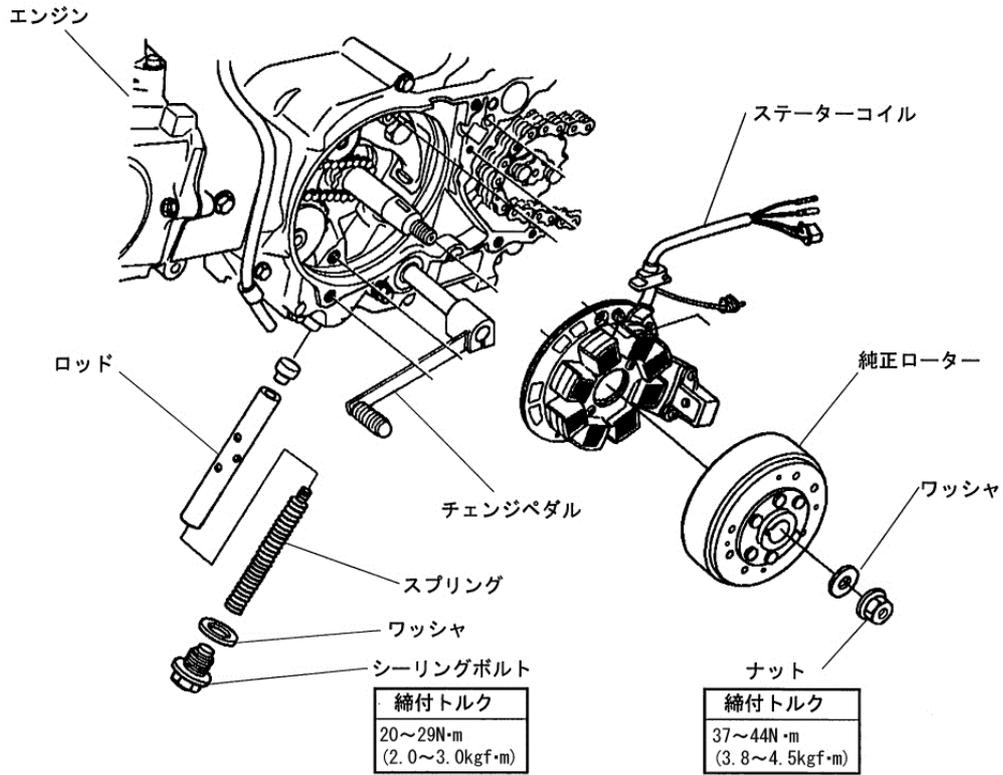
7. その他のキャブやマフラー等、取り外した部品をもとどおりに組み付けます。

8. エンジンを開始させテスト走行し、異音がないか等を確認します。

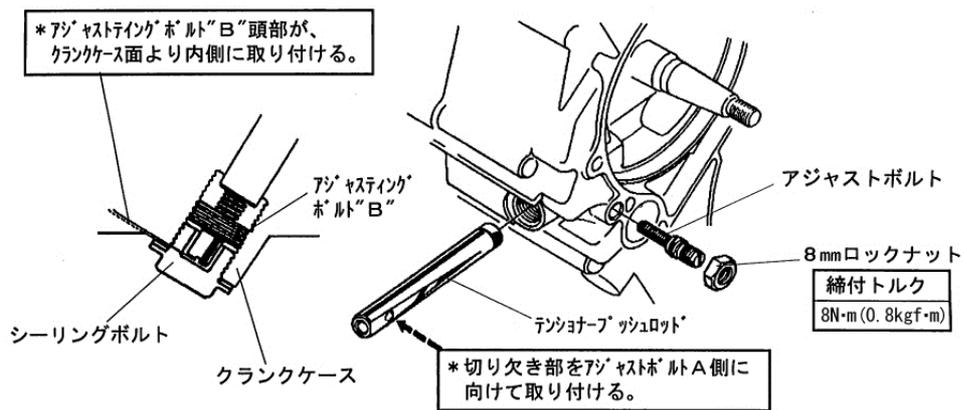
9. カムチェーンテンショナーを再度点検して調整します。（※オートテンショナー車両は、しばらくアイドルリングさせておくと自動的に調整されます。）

10. 以上で取り付けは完了です。

[オートチェーンテンショナー回り分解図]



[マニュアルテンショナー分解図]



実証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで